

## かげを体感する。



### <方位磁針の使い方>

教室では、景色がなく狭い空間でなかなか東西南北がつかみにくいです。運動場へ出て、東西南北を方位磁針で調べました。ドッジボールの白線が残っていたので、その線にみんなが乗って、友だちをぐるっと見渡しながらか、「東はどっち？」と指をさして確かめました。

方位磁針の北の矢印と文字盤を合わせる練習を何度もしました。だんだんと指の向きがそろってきました。

●南を向いたときは、自分の左がわが「東」になり、右がわが「西」になる。



### 方位の調べ方

1 はりが自由に動くように、方位じしんを水平に持つ。



2 調べる物の方向を向き、方位じしんを回して、はりの色のついた方に、「北」の文字を合わせる。



3 調べる物の方位を読みとる。



### <影つなぎ>

影ができるのはどんなときでしょう？

曇っていると影が地面に映らない！

太陽が出てきたら黒い影が映ったよ！

友だちの頭の影の上に乗ってみよう！

影ができる向きに合わせてならんだら、友だちに触れなくても影をつなげることができたよ！

どの影も同じ向きにできているよ！

影ができる向きにはきまりがあるのでしょうか？

掲揚台のポール影も同じ向き。どの鉄棒も同じ向きに影ができていますね。友だちの影もみんな同じ向き！

### <遮光プレート> (昔は「遮光板」って呼んでましたが…)

影が映っていない方へ、くるっと体の向きを変えると太陽でまぶしい。太陽を遮光プレートで見ながら、影ができる向きのきまりを考えました。やっぱり太陽と影は、関係がありますね。影ができる向きは

太陽の向きの反対側でした。これも方位磁針で太陽の向きと影の向きが反対であることを確かめました。

次回は、一日の影の向きと太陽の動き方を調べます！！

